

# 「日々研さん」看護の日に決意

## 八学大看護学科で宣誓式



ろうそくを手に「宣誓の詞」を斉唱する学生

八戸学院大（水野眞佐夫学長）健康医療学部看護学科は13日、同大会館で宣誓式を行った。1年余りの基礎看護教育を終えた2年生68人が、看護の道歩

む決意を新たにした。式典は、本格的な実習が始まるのを前に、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日に当たる5月12日の「看護の日」に合わせ、学生に改めて看護に携わる責任を再認識してもらおうと毎年開催している。

宣誓者は、それぞれのろうそくに明かりをともし、全員で「宣誓の詞」を斉唱。水野学長が「ともした明かりのように、患者に温かく寄り添い、病院や地域社会を明るくともす力となることを期待する」と式辞を述べた。

宣誓者を代表し、2年の辻井里奈さん（19）が「看護の基礎はもちろん、患者の苦痛に気付ける感性を磨いていきたい。学ぶことができ喜びをかみ締めながら、日々研さん続ける」と誓った。

式典後、元看護師で作家の小林光恵さんが、オンラインで特別記念公演を行った。（松橋広幸）